

2023 年 4 月 7 日

各 位

経営者顕彰財団  
西日本シティ銀行

## 第 50 回（2022 年度）経営者賞受賞者決定および表彰式開催のお知らせ

公益財団法人 経営者顕彰財団（理事長 久保田 勇夫）は、九州・山口地方において中小企業の経営・技術に優れた業績をおさめ、地域経済の発展に貢献のあった経営者の方を表彰しています。

このたび、2022 年度の受賞者を決定しましたので、お知らせします。なお、受賞者には、2023 年 4 月 27 日（木）に開催する表彰式において、賞状と副賞を贈呈します。

記

### 1. 受賞者

氏 名	おおもり ひとし 大森 仁史 氏	企 業 名 ( 役 職 )	株式会社大森淡水 (代表取締役会長兼社長)
生 年 月 日 ( 年 齢 )	1952 年 1 月 7 日 (71 歳)	創 業 ・ 設 立 資 本 金	創業 1967 年 7 月/設立 1980 年 4 月 10,000 千円
所 在 地	宮崎県宮崎市大字塩路 2300		
事 業 内 容	水産養殖業		
従 業 員 数	210 人		
受 賞 理 由	<ul style="list-style-type: none"><li>● 当社グループは、国内有数のウナギ養殖地である宮崎県・鹿児島県を代表する養鰻業者として、約 30 戸の契約生産者を含め、全体で国内生産シェアの約 2 割を占める大手生産者である。また、稚魚であるシラスウナギの仕入から養殖、加工、販売(レストラン事業を含む)までを一貫して手掛けており、業界内での存在感は大きい。</li><li>● 大森氏は 1967 年に宮崎市で個人創業後、両県内において養鰻業者の指導・育成にも努め、地域経済の発展に大きく寄与した。1980 年前後からは、消費者に「食の安心・安全」を提供するため、いち早くトレーサビリティ(生産履歴の管理)の確立に取り組んだほか、宮崎県鰻販売事業協同組合を設立し、残留薬物の検査態勢を導入、宮崎県産鰻に対する販売先からの大きな信頼を得ることにつながった。</li><li>● また、大森氏は現在 NPO 法人「セーフティ・ライフ&amp;リバー」の理事長として、絶滅危惧種に指定されている二ホンウナギの完全養殖実現に向け、東京大学等との共同研究を続けている。資源保護と生産持続という 2 つの課題解決を牽引するリーダーとして、SDGs にも寄与する取組みである、世界初となる二ホンウナギの完全養殖の商業化を目指している。</li></ul>		

氏名	かわべ よしたか 川邊 義隆 氏	企業名 ( 役 職 )	株式会社八ちゃん堂 (顧問)
生年月日 (年齢)	1941年1月12日 (82歳)	創業・設立	創業1977年2月/ 設立1978年7月
		資本金	30,000千円
所在地	みやま市山川町尾野736		
事業内容	冷凍食品製造業(冷凍たこ焼き、冷凍焼きナス、冷凍みかん等)		
従業員数	204人		
受賞理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 当社は、1977年に軽ライトバン1台により開業し、たこ焼きの移動販売を開始した。道路沿いの小型店舗出店と併せ、フランチャイズ展開を進めるなどして知名度を向上させ、売上を爆発的に伸ばした。また、1982年に開発した日本初の「冷凍たこ焼き」により、全国に販路を拡大した。その後も「冷凍焼きナス」「冷凍みかん(商品名:むかん)」等のヒット商品を開発してきた。</li> <li>• 川邊氏は、自動車ディーラーの営業マンから独立開業し、「お客様に良いものを美味しく便利に安心して召し上がっていただく」という理念のもと、自身のアイデアと行動力を武器に、商品開発と販売を実践し、一代で当社の業容を作り上げた。</li> <li>• また、川邊氏は地元の小学生の社会科見学等で、普段は外部秘としている自社製造工場を開放し、子どもたちに「学ぶ機会」を継続的に提供しているほか、当社の商品がみやま市のふるさと納税返礼品に採用されるなど、地域への貢献活動にも注力している。</li> </ul>		
氏名	まなべ ひろとし 眞鍋 博俊 氏	企業名 ( 役 職 )	株式会社博運社 (代表取締役会長)
生年月日 (年齢)	1950年10月11日 (72歳)	創業・設立	創業・設立1957年1月
		資本金	89,181千円
所在地	福岡県糟屋郡志免町別府北3-4-1		
事業内容	一般貨物自動車運送、利用運送 <sup>*</sup> ・倉庫・物流コンサルティング業		
従業員数	912人		
受賞理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 当社は、九州一円を営業エリアに、医薬品・住宅関連設備・食品・日用雑貨を主力として、トラック台数455台、営業倉庫の延床面積3万9千坪を誇る福岡県内大手の総物流企業である。特に九州内トップシェアの医薬品物流分野においては、運送業者としては国内で数少ない医薬品卸売販売業の免許を保有し、長年のノウハウと最新設備をもとに、新型コロナワクチンの輸送等も担っている。</li> <li>• 眞鍋氏は、「ここで応える。ここを結ぶ。」を経営理念に掲げ、1994年には、天神地区の交通渋滞解消・環境改善を目的として、地元運送業者31社の共同出資により設立された天神地区共同輸送株式会社の社長を務めるなど、長年にわたり地元の運送業界全体に貢献してきた。</li> <li>• また、眞鍋氏は、2015年より福岡県トラック協会会長を務めており、地元の運送業界全体をリードする立場として交通事故撲滅運動、交通遺児支援活動等に積極的に取り組んでいることに加え、2020年には福岡商工会議所の副会頭にも就任するなど、地域経済全般への貢献度も大きい。</li> </ul>		

<sup>\*</sup>利用運送とは、他の運送事業者に運送業務を再委託(利用)して行う貨物の運送およびその事業形態のこと。

## 2. 表彰式 開催概要

日 時	2023年4月27日(木) 11:00~12:00 (受付開始 10:30)
会 場	グランドハイアット福岡3階「ザ・グランド・ボールルーム」 (福岡市博多区住吉 1-2-82)
主 催	公益財団法人 経営者顕彰財団
共 催	西日本シティ銀行

### 【参考】 2022年度候補者推薦状況

九州・山口地方の各県・政令指定都市の行政機関、商工会議所、新聞社、西日本シティ銀行本支店等から2022年10月末までに推薦を受けた候補者の県別の状況は以下のとおりです。

福岡	佐賀	熊本	宮崎	長崎	大分	鹿児島	山口	合計
13	1	—	1	1	—	1	1	18

本件に関するお問い合わせ先  
公益財団法人経営者顕彰財団 事務局 しんや 新屋・せいけ 清家  
TEL 092-472-1676